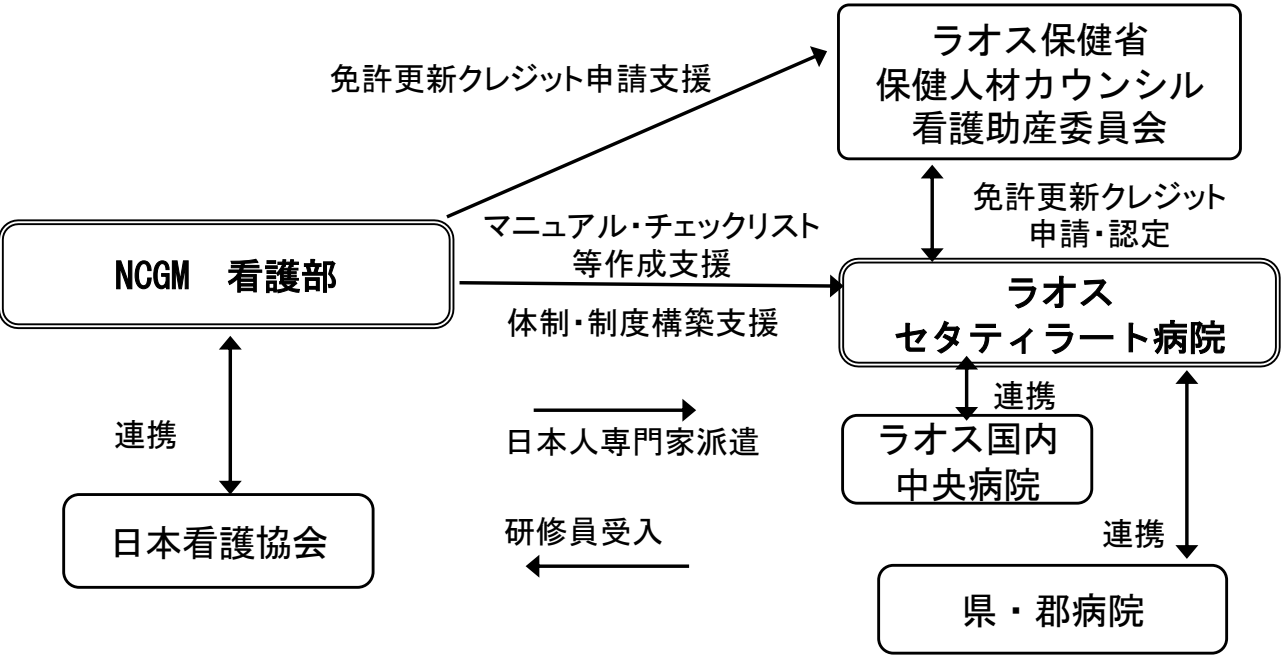


ラオスにおけるセタティラート病院を中心とした看護管理能力強化事業 2年計画の2年目

目的： 医療安全・感染管理等に関する看護管理能力の強化
案件の概要： 日本の医療安全や感染などのマニュアル・チェックリストを参考に、作成・運用する。日本では日本看護協会と連携する。ラオスでは保健省、保健人材カウンスルと連携し、ラオス看護師免許更新のクレジット認証研修とする
成果： セタティラート病院のマニュアル・チェックリストの作成と活用、医師や他の病院へ拡大
着地点： 研修修了者が指導者となる、本研修がラオス保健省に認定される



- ＜R8年度の研修予定＞
- 8月 研修生受入（5名）
- ・日本看護協会：認定看護管理
 - ・NCGM：看護管理について
継続教育と人材育成
医療安全、感染管理
臨床倫理、
 - ・マニュアル活用・臨床研修
 - ・ラオス免許更新クレジット申請
- 11月 専門家派遣（4名）
- ・訪日研修の伝達講義
 - ・マニュアル・チェックリスト活用状況と問題点の改善活動
 - ・他病院へ拡大するための研修計画立案
- 1月 専門家派遣（4名）
- ・セタティラート病院主催の研修実施
 - ・マニュアル・チェックリスト活用状況